

**言語技術の効果的な活用・言語活動の充実を図った
技術・家庭科の授業実践例**

安芸太田町立筒賀中学校

- 1 学年・題材名 第1学年 わたしたちの生活と住まい
 2 本時の目標 健康で心地よく生活するための室内環境の整え方の工夫をする。
 3 本時の工夫点 図や実験で得た情報を正確に聞き取り，正しく伝える場面を設定する。
 授業の終わりに書く時間を設定し，学習したことを自分のことばでまとめさせる。

4 学習の展開

学習活動	指導上の留意事項	評価規準 (評価方法)
<p>1 住宅に関する鳥瞰図を見て，健康で心地よく住むためにはどうしたらいいか考える。</p>	<p>情報を正しく伝える技術 図から問題点と改善点を考え，自分のことばで説明させる。</p>	
<p>2 目標の確認をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ダニ・カビは人体に悪影響を及ぼしていることを知らせる。 ・室内環境を整える必要性に気づかせる。 	
<p>3 心地よい室内環境の条件を確認する。</p>	<p>健康で心地よく生活するための室内環境の整え方を考えよう。</p>	
<p>4 簡単な通風，換気実験をする。分かったことを説明する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・明るさ，温度，湿度，音について取り上げる。 ・室内の空気調節については，温度，湿度，気流などの条件がかかわっていることを知らせる。 ・教室の場合，どの場所の窓を開けると効率のよい換気になるか考えさせる。(理由を明らかにし，予想をさせる。) ・換気実験用の箱を使用し，換気実験をさせる。(理由を明らかにし，予想をさせ，実験をさせる。) ・結果を発表させる。 	
<p>5 まとめ</p>	<p>情報を正しく伝える技術 効率のよい換気の仕方について説明させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で心地よい室内環境の整え方について考え，工夫している。(ワークシートの記述や発表)
<p>「授業のまとめノート」を書く。</p>	<p>情報を正しく伝える技術 ・学習して分かったことを時系列に正しく書かせる。 ・家で実践できそうなことをまとめさせる。その際，なぜそう考えたのか理由も付け加えさせる。</p>	